

音声ガイド：行基と植木元太郎歌碑

この小さな森を離れる前に、ある僧侶の大きな彫像を探してみてください。これは、雲仙の歴史の中心となる有名な僧であり、最終的には菩薩となった行基の像です。満明寺にある記念碑は、島原鉄道の創設者である植木元太郎の貢献なくしては建てられなかっただろう。

植木氏は教養人で、歴史に深い造詣があった。1857年雲仙に生まれ、1908年島原鉄道株式会社を設立、1940年島原市初代市長、郷土史料保存会会長を務めた。彼の資金集めのおかげで満明寺の建物が復元され、その記念碑が修復された。

偶然かもしれないが、行基は偉大な仏教僧でありながら、資金集めの能力もあった。その資金は、一般の人のためになるようなインフラ施設のためだった。行基の記録を保存し続けるのに、植木氏はふさわしい人だといえる。

これにて、雲仙温泉オーディオツアーは終了！雲仙の長く多彩な歴史散歩を堪能してくれたことを願っている。